野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド
Aコース／Bコース
（野村SMA・EW向け）

運用報告書(全体版)

第４期（決算日2019年12月６日）

作成対象期間（2018年12月７日～2019年12月６日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース		Bコース
商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2016年８月25日以降、無期限とします。		
運用方針	野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証書）を含みます。）に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。		
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。		実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Aコース／Bコース（野村SMA・EW向け）	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式（DR（預託証書）を含みます。）等に直接投資する場合があります。	
	マザーファンド	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とします。	
主な投資制限	野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Aコース／Bコース（野村SMA・EW向け）	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。	
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。		

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋１－１２－１

サポートダイヤル　0120－753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ　http://www.nomura-am.co.jp/

＜Aコース＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円
2016年８月25日	10,000	－	－	－	－	50
１期(2016年12月６日)	11,025	10	10.4	94.9	－	64
２期(2017年12月６日)	13,058	10	18.5	91.9	－	1,827
３期(2018年12月６日)	11,396	10	△12.7	96.2	－	3,527
４期(2019年12月６日)	12,628	10	10.9	96.5	－	2,772

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
＊株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2018年12月６日	11,396	－	96.2	－
12月末	10,513	△ 7.7	95.8	－
2019年１月末	11,545	1.3	97.0	－
２月末	12,019	5.5	96.8	－
３月末	11,661	2.3	97.1	－
４月末	12,548	10.1	98.2	－
５月末	11,524	1.1	93.7	－
６月末	12,037	5.6	95.8	－
７月末	12,280	7.8	94.0	－
８月末	11,731	2.9	93.9	－
９月末	12,119	6.3	96.5	－
10月末	12,603	10.6	97.3	－
11月末	12,956	13.7	97.2	－
(期　末)				
2019年12月６日	12,638	10.9	96.5	－

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
＊株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜Bコース＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%	%	%	百万円
2016年８月25日	10,000	－	－	－	－	50
１期(2016年12月６日)	12,117	10	21.3	94.0	－	165
２期(2017年12月６日)	14,886	10	22.9	92.2	－	3,188
３期(2018年12月６日)	12,920	10	△13.1	96.6	－	5,274
４期(2019年12月６日)	13,945	10	8.0	96.3	－	4,094

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
＊株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

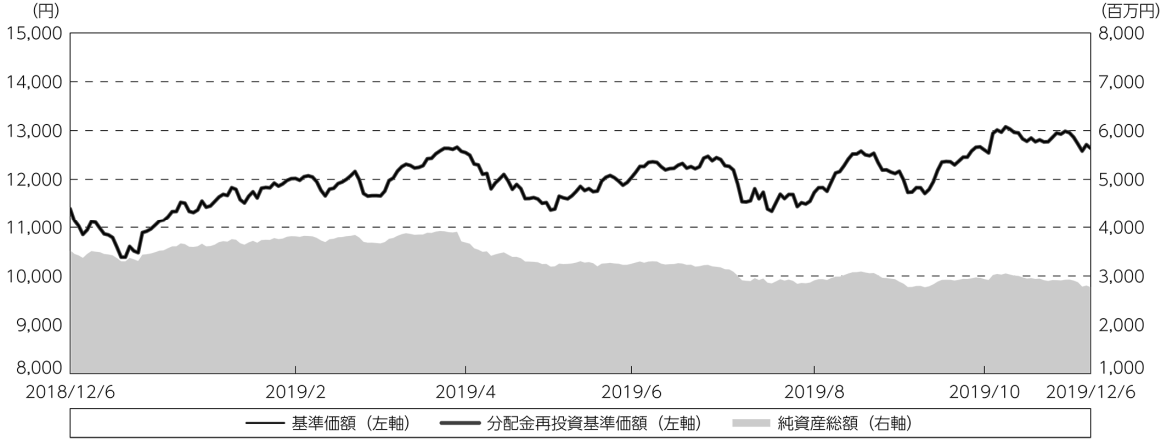
年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2018年12月６日	12,920	－	96.6	－
12月末	11,764	△ 8.9	97.1	－
2019年１月末	12,774	△ 1.1	97.2	－
２月末	13,509	4.6	96.8	－
３月末	13,077	1.2	97.3	－
４月末	14,087	9.0	98.2	－
５月末	12,666	△ 2.0	95.4	－
６月末	13,188	2.1	96.1	－
７月末	13,445	4.1	94.0	－
８月末	12,545	△ 2.9	95.6	－
９月末	13,118	1.5	96.8	－
10月末	13,898	7.6	97.2	－
11月末	14,320	10.8	96.8	－
(期　末)				
2019年12月６日	13,955	8.0	96.3	－

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
＊株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

＜Aコース＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期　首：11,396円
期　末：12,628円（既払分配金(税込み)：10円）
騰落率：　10.9%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年12月６日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,396円から期末12,628円となりました。

（下落）2018年12月、米中貿易摩擦懸念や世界経済の減速に対する警戒感が高まったこと。
（上昇）2019年１月、市場予想を上回る米雇用統計が発表されたことや、米中貿易協議の進展への期待が高まったこと、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締めに慎重な姿勢を表明したこと。
（上昇）４月、米国の３月のISM製造業景況感指数や非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回ったことや、1－3月期の米企業決算が総じて市場予想を上回る内容となったこと。
（下落）５月、米利下げ観測が後退したことや米中貿易摩擦の激化懸念が高まったこと、更には世界景気の減速などに対する警戒感が広がったこと。

＜Aコース＞

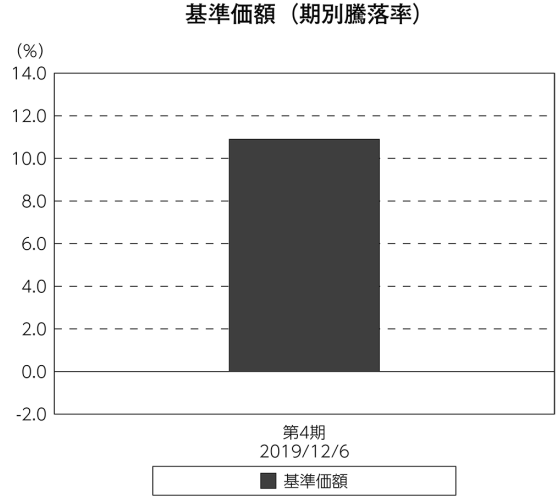
（下落）８月、米中貿易摩擦の激化が懸念されたことや米債券市場で10年国債利回りが２年国債利回りを下回る「逆イールド」が発生し米景気の先行き不透明感が広がったこと。

（上昇）10月、米中貿易交渉の進展期待が高まったことや市場予想を上回る米企業決算が発表されたこと、英国のEU（欧州連合）離脱延期が合意されたこと。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

＜Aコース＞

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは１万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

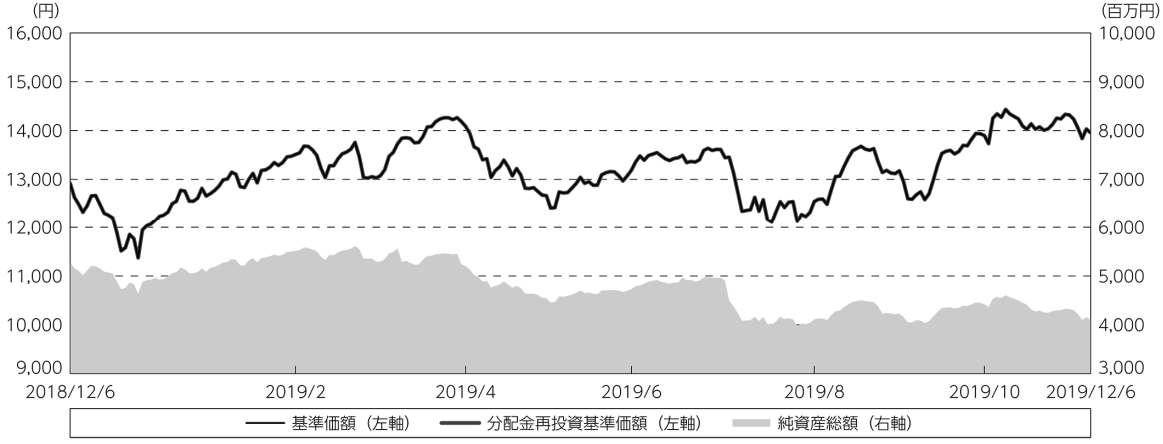
項　　目	第４期 2018年12月７日～ 2019年12月６日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.079%
当期の収益	10
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,627

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Bコース＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期　首：12,920円
期　末：13,945円（既払分配金(税込み)：10円）
騰落率：　8.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2018年12月６日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,920円から期末13,945円となりました。

（下落）2018年12月、米中貿易摩擦懸念や世界経済の減速に対する警戒感が高まったこと。また、米政権運営の不透明感や世界的な株安を受け投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドル安・円高となったこと。
（上昇）2019年１月、市場予想を上回る米雇用統計が発表されたことや、米中貿易協議の進展への期待が高まったこと、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締めに慎重な姿勢を表明したこと。
（上昇）４月、米国の３月のISM製造業景況感指数や非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回ったことや、1－３月期の米企業決算が総じて市場予想を上回る内容となったこと。

＜Bコース＞

（下落）５月、米利下げ観測が後退したことや米中貿易摩擦の激化懸念が高まったこと、更には世界景気の減速などに対する警戒感が広がったこと。また、米中貿易摩擦への警戒感から投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドル安・円高となったこと。

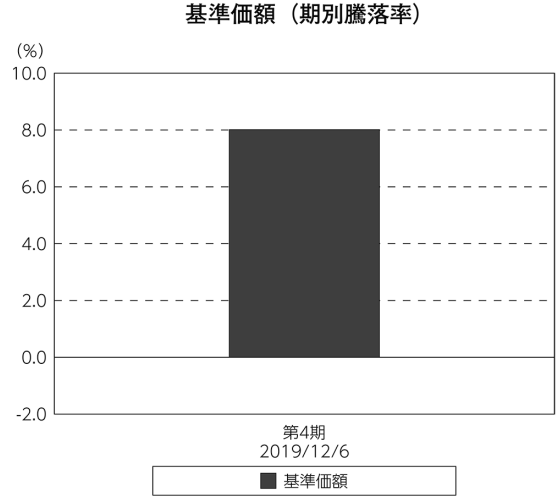
（下落）８月、米中貿易摩擦の激化が懸念されたことや米債券市場で10年国債利回りが２年国債利回りを下回る「逆イールド」が発生し米景気の先行き不透明感が広がったこと。トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドル安・円高となったこと。

（上昇）10月、米中貿易交渉の進展期待が高まったことや市場予想を上回る米企業決算が発表されたこと、英国のEU（欧州連合）離脱延期が合意されたこと。また、米中貿易交渉進展期待を背景にドル高・円安となったこと。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

＜Bコース＞

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは１万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第４期 2018年12月７日～ 2019年12月６日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.072%
当期の収益	10
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	3,944

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Aコース／Bコース＞

○投資環境

期中の米国株式市場は、世界各国の金融政策の動向やトランプ政権の通商・外交政策に左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

［野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）］および［野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）］は、主要投資対象である［野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド］受益証券を高位に組み入れました。

[野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド]

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。

・米国の銀行株などを新規に買い付けした一方、米国の総合金融サービス会社株などを全売却しました。

[野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

＜Aコース／Bコース＞

◎今後の運用方針

[野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド]

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

[野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である［野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド］受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である［野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド］受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

＜Aコース＞

○１万口当たりの費用明細

（2018年12月７日～2019年12月６日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	132	1.100	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(118)	(0.990)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(7)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(7)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売買委託手数料	3	0.029	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(3)	(0.029)	
(c) 有価証券取引税	1	0.009	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(1)	(0.009)	
(d) その他費用	8	0.064	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(6)	(0.047)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(1)	(0.013)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	144	1.202	
期中の平均基準価額は、11,961円です。			

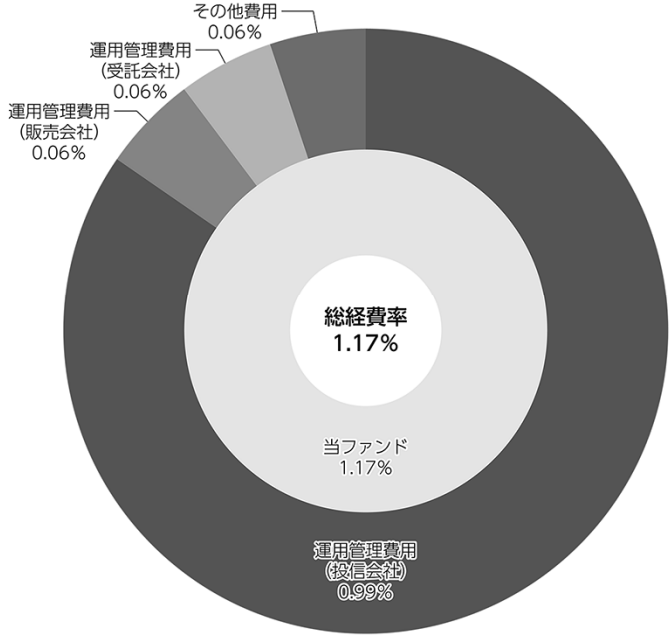
＊期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

＜Aコース＞

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17％です。



（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜Aコース＞

○売買及び取引の状況

（2018年12月７日～2019年12月６日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド	594,404	799,490	1,320,090	1,834,338

＊単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2018年12月７日～2019年12月６日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,981,547千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,775,582千円
(c) 売買高比率（a）／（b）	0.89

＊(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2018年12月７日～2019年12月６日）

利害関係人との取引状況

＜野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）＞

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	15,404	11	0.1	14,781	－	－

＜野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド＞

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

＜Aコース＞

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2018年12月７日～2019年12月６日）

期首残高（元　本）	当期設定元　　本	当期解約元　　本	期末残高（元　本）	取　引　の　理　由
百万円 0	百万円 －	百万円 －	百万円 0	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2019年12月６日現在）

親投資信託残高

銘　　柄	期首(前期末)	当　期　末	
	口　　数	口　　数	評　価　額
	千口	千口	千円
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド	2,627,187	1,901,502	2,764,213

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2019年12月６日現在）

項　　目	当　期　末	
	評　価　額	比　　率
	千円	%
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド	2,764,213	94.2
コール・ローン等、その他	170,804	5.8
投資信託財産総額	2,935,017	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。

＊野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(6,956,965千円)の投資信託財産総額(7,039,310千円）に対する比率は98.8％です。

＊外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１米ドル＝108.81円、１英ポンド＝143.19円、１スイスフラン＝110.20円、１ユーロ＝120.81円。

＜Aコース＞

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 （2019年12月６日現在）

項　　目	当期末
	円
(A) 資産	5,556,757,910
コール・ローン等	82,053,220
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド(評価額)	2,764,213,780
未収入金	2,710,490,910
(B) 負債	2,784,429,135
未払金	2,680,337,776
未払収益分配金	2,195,402
未払解約金	85,319,282
未払信託報酬	16,527,127
未払利息	37
その他未払費用	49,511
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	2,772,328,775
元本	2,195,402,335
次期繰越損益金	576,926,440
(D) 受益権総口数	2,195,402,335口
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	12,628円

（注）期首元本額は3,095,730,193円、期中追加設定元本額は416,070,671円、期中一部解約元本額は1,316,398,529円、１口当たり純資産額は1.2628円です。

（注）投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額48,312,953円。（野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド）

○損益の状況 （2018年12月７日～2019年12月６日）

項　　目	当　期
	円
(A) 配当等収益	△ 12,794
支払利息	△ 12,794
(B) 有価証券売買損益	296,513,240
売買益	534,676,610
売買損	△238,163,370
(C) 信託報酬等	△ 36,090,713
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	260,409,733
(E) 前期繰越損益金	△279,330,589
(F) 追加信託差損益金	598,042,698
（配当等相当額）	(283,813,020)
（売買損益相当額）	(314,229,678)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	579,121,842
(H) 収益分配金	△ 2,195,402
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	576,926,440
追加信託差損益金	598,042,698
（配当等相当額）	(284,409,990)
（売買損益相当額）	(313,632,708)
分配準備積立金	79,086,102
繰越損益金	△100,202,360

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2018年12月７日～2019年12月６日）は以下の通りです。

項　　目	当　期 2018年12月７日～ 2019年12月６日
a. 配当等収益(経費控除後)	44,781,960円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	497,840,338円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	36,499,544円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	579,121,842円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	2,637円
g. 分配金	2,195,402円
h. 分配金(１万口当たり)	10円

＜Aコース＞

○分配金のお知らせ

１万口当たり分配金（税込み）	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜Bコース＞

○１万口当たりの費用明細

（2018年12月７日～2019年12月６日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	145	1.100	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(131)	(0.990)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(7)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(7)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売買委託手数料	4	0.029	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(4)	(0.029)	
(c) 有価証券取引税	1	0.009	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(1)	(0.009)	
(d) その他費用	8	0.064	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(6)	(0.048)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(1)	(0.013)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	158	1.202	
期中の平均基準価額は、13,199円です。			

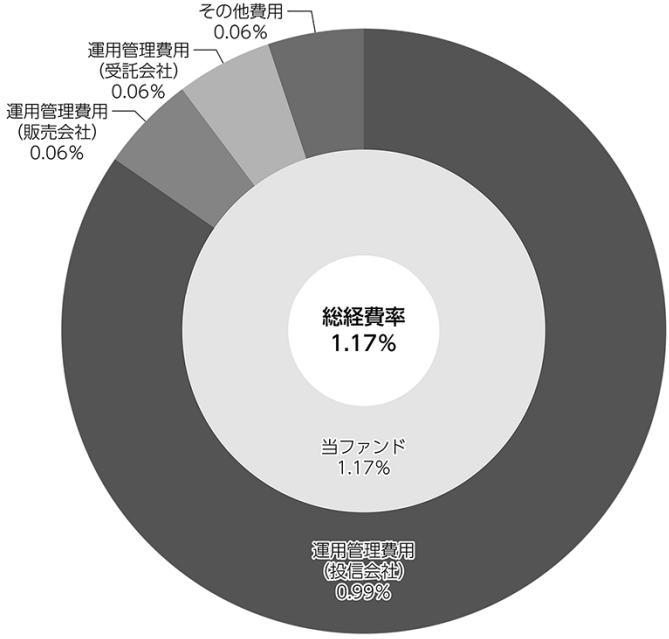
＊期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

＜Bコース＞

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.17％です。



（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

＜Bコース＞

○売買及び取引の状況

（2018年12月７日～2019年12月６日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド	810,426	1,109,580	1,954,891	2,717,100

＊単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2018年12月７日～2019年12月６日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,981,547千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,775,582千円
(c) 売買高比率（a）／（b）	0.89

＊(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2018年12月７日～2019年12月６日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

＜Bコース＞

○自社による当ファンドの設定、解約状況

（2018年12月７日～2019年12月６日）

期首残高（元　本）	当期設定元　　本	当期解約元　　本	期末残高（元　本）	取　引　の　理　由
百万円 0	百万円 －	百万円 －	百万円 0	当初設定時における取得

○組入資産の明細

（2019年12月６日現在）

親投資信託残高

銘　　柄	期首(前期末)	当　　期　　末	
	口　　数	口　　数	評　価　額
	千口	千口	千円
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド	3,945,540	2,801,076	4,071,924

＊口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

（2019年12月６日現在）

項　　目	当　　期　　末	
	評　　価　　額	比　　率
	千円	%
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド	4,071,924	96.2
コール・ローン等、その他	160,140	3.8
投資信託財産総額	4,232,064	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(6,956,965千円)の投資信託財産総額(7,039,310千円）に対する比率は98.8％です。
＊外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１米ドル＝108.81円、１英ポンド＝143.19円、１スイスフラン＝110.20円、１ユーロ＝120.81円。

＜Bコース＞

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 （2019年12月６日現在）

項　　目	当期末
	円
(A) 資産	4,232,064,338
コール・ローン等	46,039,422
野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド(評価額)	4,071,924,916
未収入金	114,100,000
(B) 負債	137,188,306
未払収益分配金	2,936,456
未払解約金	110,000,721
未払信託報酬	24,178,636
未払利息	20
その他未払費用	72,473
(C) 純資産総額（Ａ－Ｂ）	4,094,876,032
元本	2,936,456,149
次期繰越損益金	1,158,419,883
(D) 受益権総口数	2,936,456,149口
１万口当たり基準価額（Ｃ／Ｄ）	13,945円

（注）期首元本額は4,082,546,375円、期中追加設定元本額は847,273,677円、期中一部解約元本額は1,993,363,903円、１口当たり純資産額は1.3945円です。

（注）投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額48,312,953円。（野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド）

○損益の状況 （2018年12月７日～2019年12月６日）

項　　目	当　期
	円
(A) 配当等収益	△ 14,643
支払利息	△ 14,643
(B) 有価証券売買損益	333,920,370
売買益	464,828,397
売買損	△ 130,908,027
(C) 信託報酬等	△ 52,073,544
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	281,832,183
(E) 前期繰越損益金	△ 320,773,377
(F) 追加信託差損益金	1,200,297,533
（配当等相当額）	(545,113,406)
（売買損益相当額）	(655,184,127)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	1,161,356,339
(H) 収益分配金	△ 2,936,456
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	1,158,419,883
追加信託差損益金	1,200,297,533
（配当等相当額）	(546,251,755)
（売買損益相当額）	(654,045,778)
分配準備積立金	168,252,714
繰越損益金	△ 210,130,364

＊損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

＊損益の状況の中で(C)**信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

＊損益の状況の中で(F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2018年12月７日～2019年12月６日）は以下の通りです。

項　　目	当　期 2018年12月７日～ 2019年12月６日
a. 配当等収益(経費控除後)	62,995,096円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	990,167,169円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	108,194,074円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	1,161,356,339円
f. 分配対象収益（１万口当たり）	3,954円
g. 分配金	2,936,456円
h. 分配金（１万口当たり）	10円

＜Bコース＞

○分配金のお知らせ

１万口当たり分配金（税込み）	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ハリス外国株式バリュー戦略マザーファンド

運用報告書

第４期（決算日2019年12月６日）

作成対象期間（2018年12月７日～2019年12月６日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とします。組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証書）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント
東京都中央区日本橋１-12-１

http://www.nomura-am.co.jp/

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
		期中騰落率			
(設定日)	円	%	%	%	百万円
2016年８月25日	10,000	－	－	－	99
１期(2016年12月６日)	12,222	22.2	94.7	－	229
２期(2017年12月６日)	15,180	24.2	92.3	－	5,003
３期(2018年12月６日)	13,306	△12.3	97.1	－	8,745
４期(2019年12月６日)	14,537	9.3	96.8	－	6,836

＊株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

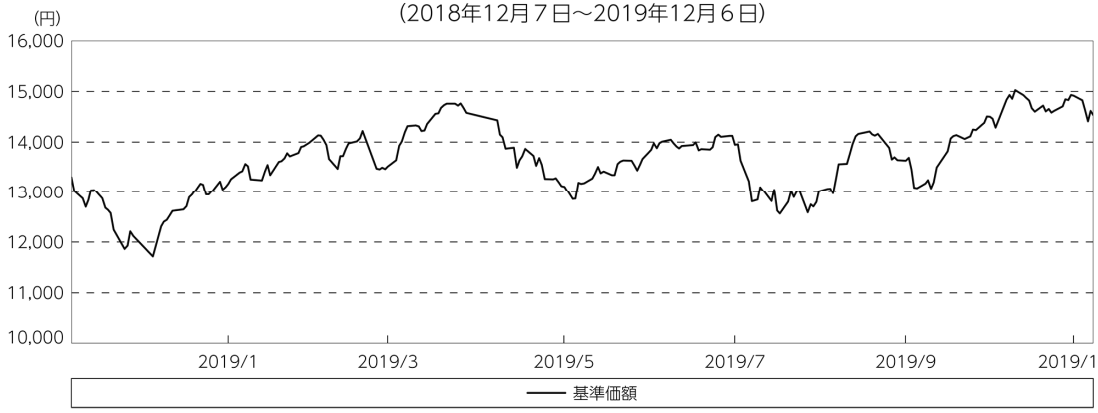
年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率		
(期　首)	円	%	%	%
2018年12月６日	13,306	－	97.1	－
12月末	12,117	△ 8.9	97.6	－
2019年１月末	13,178	△ 1.0	98.1	－
２月末	13,957	4.9	97.0	－
３月末	13,519	1.6	97.6	－
４月末	14,580	9.6	98.7	－
５月末	13,114	△ 1.4	96.0	－
６月末	13,670	2.7	96.6	－
７月末	13,951	4.8	94.5	－
８月末	13,023	△ 2.1	96.1	－
９月末	13,634	2.5	97.3	－
10月末	14,462	8.7	97.7	－
11月末	14,917	12.1	97.3	－
(期　末)				
2019年12月６日	14,537	9.3	96.8	－

＊騰落率は期首比です。
＊株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移

【基準価額等の推移】
(2018年12月７日～2019年12月６日)



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,306円から期末14,537円となりました。

（下落）2018年12月、米中貿易摩擦懸念や世界経済の減速に対する警戒感が高まったこと。また、米政権運営の不透明感や世界的な株安を受け投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドル安・円高となったこと。

（上昇）2019年１月、市場予想を上回る米雇用統計が発表されたことや、米中貿易協議の進展への期待が高まったこと、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融引き締めに慎重な姿勢を表明したこと。

（上昇）４月、米国の３月のISM製造業景況感指数や非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回ったことや、1－３月期の米企業決算が総じて市場予想を上回る内容となったこと。

（下落）５月、米利下げ観測が後退したことや米中貿易摩擦の激化懸念が高まったこと、更には世界景気の減速などに対する警戒感が広がったこと。また、米中貿易摩擦への警戒感から投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドル安・円高となったこと。

（下落）８月、米中貿易摩擦の激化が懸念されたことや米債券市場で10年国債利回りが２年国債利回りを下回る「逆イールド」が発生し米景気の先行き不透明感が広がったこと。トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、ドル安・円高となったこと。

（上昇）10月、米中貿易交渉の進展期待が高まったことや市場予想を上回る米企業決算が発表されたこと、英国のEU（欧州連合）離脱延期が合意されたこと。また、米中貿易交渉進展期待を背景にドル高・円安となったこと。

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

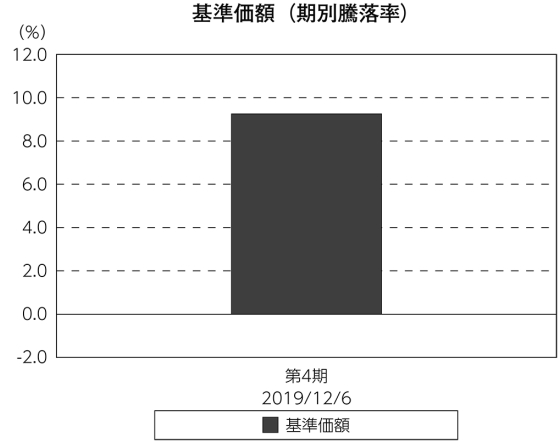
・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。

・米国の銀行株などを新規に買い付けした一方、米国の総合金融サービス会社株などを全売却しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○１万口当たりの費用明細

（2018年12月７日～2019年12月６日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	4	0.029	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(4)	(0.029)	
(b) 有価証券取引税	1	0.009	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(1)	(0.009)	
(c) その他費用	8	0.061	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(7)	(0.048)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(1)	(0.013)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合計	13	0.099	
期中の平均基準価額は、13,676円です。			

＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年12月７日～2019年12月６日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 1,972 (498)	千米ドル 10,566 (71)	百株 5,081 (－)	千米ドル 23,621 (71)
	イギリス	5,772 (－)	千英ポンド 2,231 (△ 141)	3,401	千英ポンド 3,222
	スイス	1,397 (－)	千スイスフラン 2,404 (△ 237)	2,300	千スイスフラン 6,363
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	530	3,264	624	4,390
	イタリア	392	333	947	894
	フランス	199	811	519	2,753

＊金額は受け渡し代金。
＊単位未満は切り捨て。
＊（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2018年12月７日～2019年12月６日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	6,981,547千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	7,775,582千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.89

＊(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年12月７日～2019年12月６日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2019年12月６日現在）

外国株式

銘柄	期首(前期末) 株数	当期末 株数	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	業種等
（アメリカ）	百株	百株	千米ドル	千円	
ALPHABET INC-CL A	26	25	3,389	368,763	ｲﾝﾀﾗｸﾃｨﾌﾞ・ﾒﾃﾞｨｱおよびｻｰﾋﾞｽ
AMERICAN INTL GROUP	513	315	1,614	175,700	保険
BAIDU INC - SPON ADR	66	99	1,162	126,527	ｲﾝﾀﾗｸﾃｨﾌﾞ・ﾒﾃﾞｨｱおよびｻｰﾋﾞｽ
BANK OF AMERICA CORP	—	439	1,452	158,062	銀行
BOOKING HOLDINGS INC	7	10	1,972	214,657	インターネット販売・通信販売
CATERPILLAR INC DEL	65	46	659	71,750	機械
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	99	42	1,985	216,085	メディア
CITIGROUP	318	222	1,665	181,199	銀行
COMCAST CORP-CL A	360	203	897	97,660	メディア
CONSTELLATION BRANDS INC-A	—	63	1,165	126,863	飲料
GENERAL ELEC CO	2,170	608	657	71,494	コングロマリット
GENERAL MOTORS CO	722	509	1,799	195,773	自動車
GRUPO TELEVISA SA-SPONS ADR	1,122	1,181	1,251	136,190	メディア
HCA HEALTHCARE INC	104	71	1,008	109,753	ﾍﾙｽｹｱ・ﾌﾟﾛﾊﾞｲﾀﾞｰ/ﾍﾙｽｹｱ・ｻｰﾋﾞｽ
HALLIBURTON CO	446	533	1,141	124,226	エネルギー設備・サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	250	216	2,266	246,626	ホテル・レストラン・レジャー
MOODYS CORP	84	61	1,405	152,984	資本市場
NASPERS LTD-N SHS SPON ADR	746	511	1,422	154,835	インターネット販売・通信販売
ORACLE CORPORATION	83	—	—	—	ソフトウェア
PROSUS NV-SPON ADR	—	473	629	68,472	インターネット販売・通信販売
REGENERON PHARMACEUTICALS	46	46	1,723	187,570	バイオテクノロジー
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	341	122	667	72,599	半導体・半導体製造装置
WELLS FARGO CO	415	—	—	—	銀行
LIBERTY GLOBAL PLC-A	479	593	1,318	143,489	メディア
LIBERTY GLOBAL PLC -SERIES C	562	123	260	28,321	メディア
WILLIS TOWERS WATSON PLC	99	—	—	—	保険
小計 株数・金額	9,135	6,524	31,519	3,429,610	
小計 銘柄数＜比率＞	23	23	—	＜50.2%＞	
（イギリス）			千英ポンド		
DIAGEO PLC	231	—	—	—	飲料
EXPERIAN PLC	333	—	—	—	専門サービス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	97	109	647	92,772	家庭用品
GLENCORE PLC	6,953	10,358	2,246	321,705	金属・鉱業
WPP PLC	1,760	1,279	1,215	174,064	メディア
小計 株数・金額	9,376	11,747	4,110	588,542	
小計 銘柄数＜比率＞	5	3	—	＜8.6%＞	
（スイス）			千スイスフラン		
LAFARGEHOLCIM LTD	441	217	1,115	122,912	建設資材
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	2,713	2,290	2,936	323,635	資本市場
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	92	31	504	55,647	海運業
JULIUS BAER GROUP LTD	578	462	2,121	233,811	資本市場
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	231	153	1,127	124,296	繊維・アパレル・贅沢品
小計 株数・金額	4,057	3,155	7,806	860,304	
小計 銘柄数＜比率＞	5	5	—	＜12.6%＞	
（ユーロ…ドイツ）			千ユーロ		
HENKEL AG & CO KGAA	—	25	217	26,266	家庭用品
BAYER AG-REG	320	332	2,290	276,712	医薬品
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	—	54	507	61,332	家庭用品

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
ALLIANZ SE-REG		128	82	1,759	212,583	保険
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES		658	541	2,668	322,388	自動車
BAYER MOTOREN WERK		230	207	1,510	182,432	自動車
小計	株数・金額	1,337	1,242	8,953	1,081,717	
	銘柄数<比率>	4	6	－	<15.8%>	
(ユーロ…イタリア)						
CNH INDUSTRIAL NV		3,324	2,769	2,628	317,569	機械
小計	株数・金額	3,324	2,769	2,628	317,569	
	銘柄数<比率>	1	1	－	<4.6%>	
(ユーロ…フランス)						
BNP PARIBAS		757	562	2,824	341,241	銀行
DANONE		124	－	－	－	食品
小計	株数・金額	882	562	2,824	341,241	
	銘柄数<比率>	2	1	－	<5.0%>	
ユーロ計	株数・金額	5,543	4,574	14,407	1,740,528	
	銘柄数<比率>	7	8	－	<25.5%>	
合計	株数・金額	28,113	26,001	－	6,618,985	
	銘柄数<比率>	40	39	－	<96.8%>	

＊邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
＊株数・評価額の単位未満は切り捨て。
＊銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2019年12月６日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	6,618,985	94.0
コール・ローン等、その他	420,325	6.0
投資信託財産総額	7,039,310	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊当期末における外貨建て純資産（6,956,965千円）の投資信託財産総額（7,039,310千円）に対する比率は98.8%です。
＊外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１米ドル＝108.81円、１英ポンド＝143.19円、１スイスフラン＝110.20円、１ユーロ＝120.81円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年12月６日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,425,187,415
コール・ローン等	192,094,766
株式(評価額)	6,618,985,217
未収入金	609,518,244
未収配当金	4,589,188
(B) 負債	588,989,704
未払金	386,139,667
未払解約金	202,850,000
未払利息	37
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	6,836,197,711
元本	4,702,578,728
次期繰越損益金	2,133,618,983
(D) 受益権総口数	4,702,578,728口
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	14,537円

(注) 期首元本額は6,572,728,896円、期中追加設定元本額は1,404,831,698円、期中一部解約元本額は3,274,981,866円、１口当たり純資産額は1.4537円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

・野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Bコース (野村SMA・EW向け)　2,801,076,506円

・野村ハリス外国株式バリュー戦略ファンド Aコース (野村SMA・EW向け)　1,901,502,222円

○損益の状況 (2018年12月７日～2019年12月６日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	152,874,830
受取配当金	150,335,946
受取利息	2,595,318
支払利息	△ 56,434
(B) 有価証券売買損益	584,751,895
売買益	1,222,585,062
売買損	△ 637,833,167
(C) 保管費用等	△ 4,878,136
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	732,748,589
(E) 前期繰越損益金	2,173,088,226
(F) 追加信託差損益金	504,238,302
(G) 解約差損益金	△1,276,456,134
(H) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ＋Ｇ)	2,133,618,983
次期繰越損益金(Ｈ)	2,133,618,983

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＊損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

（2019年12月6日現在）

年　月	日
2019年12月	25、26
2020年１月	20
２月	17
３月	－
４月	10、13
５月	８、25
６月	－
７月	３
８月	31
９月	７
10月	－
11月	26
12月	25、28

※2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。
したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。
なお、弊社ホームページ（http://www.nomura-am.co.jp/）にも掲載いたしております。